

2012RCNP研究会「RCNP加速器増強と核破碎反応中性子利用」プログラム

- ・ 開催期間: 2012年9月28日(金)~29日(土)
- ・ 開催場所: 大阪大学 核物理研究センター 研究本館4階 講義室

9月28日(金)

1. 趣旨説明、阪大中性子実験の系譜 [座長 高久]
10:30 中井浩二(阪大RCNP/KEK) 趣旨説明(動機)、阪大の始点、中性子物理
2. DC Muon実験の展開 [座長 高久]
11:10 佐藤朗(阪大理) 大強度ミュオン源MuSIC -開発状況とビーム性能-
11:50 門野良典(KEK物質構造研/総研大) DCミュオンの科学 - μ SR物性研究におけるdcビーム利用の意義-
12:30 二宮和彦(阪大理) DCミュオン源を用いた化学研究の展開
13:00 (昼休み)
3. 陽子ビーム強度の増強と中性子利用 [座長 服部]
14:00 畑中吉治(阪大RCNP) RCNPにおけるビーム強度の増強と中性子利用
14:40 篠塚勉(東北大理/CYRIC) 東北大サイクロでの中性子利用と大強度化に向けて
15:20 (休憩)
4. UCN実験・理論の現状と将来計画 [座長 畑中]
15:40 増田康博(KEK) UCN実験の現状と将来 EDM: 旗艦研究
16:20 川崎真介(KEK) RCNPにおけるスパレーション超冷中性子源
17:00 金子寛弥(阪大RCNP) 地球重力場における超冷中性子量子気体の熱力学的性質の研究
17:30 (休憩)
18:00 懇親会

9月29日(土)

5. 核破碎中性子の社会貢献:医療診断用 Mo-99/Tc-99mの製造 [座長 福田]
9:30 高橋成人(阪大理) 加速器による核医学診断用RIの製造(RCNP、J-PARCの社会貢献)
10:10 菊永英寿(東北大電子光理) 医療用薬剤TC-99mの製造: γ 核反応
10:40 (休憩)
6. 粒子線の社会貢献:粒子線治療と原子核研究 [座長 篠塚]
11:00 洞口拓磨(阪大RCNP) 粒子線治療における核データ研究の現状
11:30 高階正彰(阪大医) 医療におけるPHITSを用いた粒子線シミュレーション
12:10 西尾禎治(国立がんセンター東病院) 陽子線がん治療における原子核反応の重要性
12:50 (昼休み)
7. 粒子線の応用と加速器研究 [座長 福田]
13:50 服部俊幸(放医研/東工大) 大強度粒子線応用とその加速器
14:30 武井早憲(原子力機構J-PARC) ADS用陽子加速器が満たすべき信頼性についての考察
15:10 (休憩)
8. 核破碎中性子科学の展望:ADS研究計画と核破碎反応実験 [座長 中井]
15:30 山下了(東大素粒子物理国際センター) ADS実現を目指すJ-PARCでの基盤研究とその施設利用
16:10 北田孝典(阪大工) 大阪大学でのADS研究
16:40 千葉順成(東京理科大理工) 核破碎反応など -GeV領域のhA反応のメカニズム-
17:20 Discussion
18:00 (終了予定)